

## 第7回年次大会・研究発表会のご報告

2014年9月23日

会長 高橋宏幸

大会企画担当常任理事 徳永善昭

大会実行委員長 河合忠彦

国際戦略経営研究学会 第7回年次総会・研究発表大会は「New Global Challenge for the Japanese Businesses」という統一論題のもとに、9月13日（土）と14日（日）の2日間、中央大学後楽園キャンパスにて開催され、活発な討論が繰り広げられました。

年次総会・研究発表大会それぞれの内容は下記の通りです（詳細については総会資料・報告要旨集をご覧ください）。

### 1. 年次総会

以下の議題について、9月13日開催の理事会の議を経て総会で審議し、いずれも承認されました。

#### （1）平成24年度事業報告および収支決算についての事項

事業報告として以下の委員会の報告が行われ、収支決算について承認されました。

- ① 総務企画委員会活動
- ② 大会企画運営委員会活動
- ③ 涉外・国際委員会活動
- ④ 研究部会活動（開催回数）

- ・戦略経営理論・実践共催研究会（8回）
- ・戦略的資源・組織開発研究会（3回）
- ・グローバル戦略部会（2回）
- ・製品・サービス開発戦略研究会（1回）
- ・戦略財務・会計研究会（2回）
- ・関西（政策・戦略）研究部会（1回）

- ⑤ 学会誌編纂委員会活動

- 1) JOURNAL OF STRATEGIC MANAGEMENT STUDIES（英文、査読ジャーナル）の発行

- ① Vol. 5. No. 1, 2 を13年9月に発行
  - ② Vol. 6. No. 1（大会特集号）を14年4月に発行

- 2) 『戦略経営ジャーナル』（日本語、査読電子ジャーナル）の発行

- ① Vol. 3 No. 1 を2014年4月に発行。
  - ② Vol. 3 No. 2 を2014年8月に発行予定。

（2）監査報告についての事項

学会会則第31条に従い、監事の監査を受け、「決算報告書は収支支出の状況及び財産の有りを正しく示している」ことが報告されました。

（3）平成25年度事業計画および収支予算についての事項

これまで通りの研究会活動、学会誌の発行を継続して行うことが確認されました。

（4）会員数の現状について

正会員数	262名
準会員数	72名
合計	334名

（5）来年度の全国大会開催について

来年度の年次大会の開催校については調整中である旨ご報告がありました。

## 2. 第7回年次大会の報告（プログラムは大会資料ご参照ください）

2014年9月13日（土）・14日（日）の両日に、中央大学後楽園キャンパスにおいて第7回全国大会が開催されました。今年度は、統一論題に関して英語と日本語、それぞれによる2つのシンポジウムが開催され、この他、大学院生セッションと自由論題セッションが開催されました。2日目の統一論題シンポジウム終了まで多くの会員諸氏が積極的にご参加いただき、お礼を申し上げます。

統一論題 “New Global Challenge for the Japanese Businesses

：Burgeoning issues and the new approaches of strategic management”

統一論題シンポジウム(1)（英語）では、著名な Mendenhall 教授ほか3氏を海外から迎え、統一論題について、戦略、リーダーシップ、人的資源その他の広範な視点からの討論が展開されました。

統一論題シンポジウム(2)（日本語）では、「Global Giants および Emerging locals/Giants との競争をいかに勝ち抜くか」というよりフォーカスされたテーマについて、戦略にウェイトをおいた視点から、統一論題およびそれに関連するテーマについての報告申し込み会員とパネリストによる理論的、実践的に有効な戦略の可能性を探る討論が展開されました。

また、記念講演といたしまして、株式会社資生堂の相談役・前代表取締役会長である前田新造氏をお迎えし、「資生堂のグローバル展開～中国事業30年の歩み～」と題して、中国市場で globalgiants や emerging giants との熾烈な競争をいかに生き抜いて成長を実現したか（How to win in emerging markets）について、資生堂の戦略と資源の構築の歩みについてご経験に基づいた貴重なお話を伺いました。前田相談役には、講演会後も懇親会に引き続きご参加いただき、尽きることのない会員のご質問にもご対応いただきました。

なお、グローバルチャレンジは企業のみならず、学会にも強く期待されるものであり、本学会もニュー・グローバルチャレンジを目指さなくてはなりません。前回の新潟大会から英語による発表を取り入れましたが、次のステップとして、できるだけ早期に非日本語圏からの研究者、実務家が参加しやすい体制を整備したいと考えています。そのためには、会員の皆様の一層のご支援を今後も宜しくお願いします。

第7回全国大会 大会実行委員長 河合 忠彦

## 統一論題シンポジウム 1 (英語)



記念講演 前田新造（株式会社資生堂 相談役・前代表取締役会長）



統一論題シンポジウム 2 （日本語）



## 大会プログラム

【9月13日（土）】 会場：中央大学 後楽園キャンパス 3号館

受付 9:00～

9:00～	14F エントランス
-------	------------

開会式 9:30～9:50

	会場 B (11F 31100)
9:30～9:40	会長挨拶 高橋宏幸（中央大学）
9:40～9:50	大会事務局説明 河合忠彦（中央大学）

午前：院生セッション 10:00～11:20 （報告 25 分、質疑 15 分）

	会場 B (11F 31100 号室)
10:00～10:40	多角化戦略における複合的なオプション選択に関する考察—武田薬品工業を事例に— 小久保欣哉（筑波大学大学院） [司会：山田雅俊/専修大学]
10:40～11:20	持続可能性コンセプトとビジョンによるオーバー・エクテンション戦略 鶴殿倫朗（早稲田大学大学院） [司会：牛丸 元/明治大学]
11:25～12:05	Smartphone ビジネスにおける SAMSUNG の成功要因の分析—ダイナミック・ケイパビリティの観点から— 千歳 学（中央大学大学院） [司会：歌代 豊/明治大学]
会場 C (11F 31112 号室)	
10:00～10:40	国際展開に向けた日本映画の販売戦略に関する考察 大島絹衣（成城大学大学院） [司会：大野富彦/群馬大学]
10:40～11:20	ICT 活用と垂直統合モデルによる日本の製造業の新たな戦略に関する考察 中司慎太郎（中央大学大学院） [司会：永島暢太郎/東海大学]
11:25～12:05	集団特性に応じた創造的チーム学習の有効性：多母集団同時分析による検討 木村裕斗（筑波大学大学院） [司会：林 伸二/青山学院大学] ]

午前：統一テーマセッション 11:25～12:05 （報告 25 分、質疑 15 分）

	会場 D (11F 31102 号室)
10:40～11:20	中堅・中小企業の海外展開と本社機能の変化 [統一テーマ] 熊本浩明 ((株) GIIP ジャパン) [司会：高橋義仁/専修大学]
11:25～12:05	Dynamic Capability to formulate business strategy in Abduction J. Nakamura (Kanazawa Institute of Technology), H. Kido (Univ of Tokyo), Y. Ohsawa (Univ. of Tokyo) [Moderator : Hideo Yamamoto/Chuo University]

昼休み 12:05～13:00

理事会 12:05～13:00 (13F 31401号室)

会員総会 13:00～13:50

	会場 A (3F 3300号室)
13:00～13:50	本年度事業報告 次年度事業計画

【9月13日（土）】 会場：中央大学 後楽園キャンパス 3号館

午後：統一論題シンポジウム1 (英語) 14:00～16:50

“New Global Challenge for the Japanese Businesses  
Burgeoning issues and the new approaches of strategic management”

	会場 A (3F 3300号室) Moderator: <b>Norihito Furuya</b> (University of Missouri, St. Louis)
14:00～14:40	Keynote Speech : <b>Mark E. Mendenhall, Ph. D.</b> , University of Tennessee
14:40～15:00	Sub Keynote Speech (1): <b>Sanjeev Sinha, President</b> , Sun and Sands Group
15:00～15:20	Sub Keynote Speech (2): Business Strategies in Vietnam as an Emerging Country: Transformation From a Production Base to Market Location Type Supply Base <b>Yasuharu Tanzawa, Ph. D.</b> , Chuo University
15:20～15:30	Break
15:30～16:50	Panel Discussion Panelists: <b>Joyce Osland, Ph. D.</b> , San Jose State University <b>Michael J. Stevens, Ph. D.</b> , Weber State University <b>Remy M. Watanabe, Ph. D.</b> , Tsukuba University

午後：記念講演 17:00～18:00

	会場 A (3F 3300号室) [司会：西尾弘一/みずほFG]
17:00～18:00	前田新造 (株式会社資生堂 相談役・前代表取締役会長)

懇親会 18:10～20:30 (14F コモンズ)

【9月14日（日）】 会場：中央大学 後楽園キャンパス 3号館

受付

9:00～	14F エントランス
-------	------------

午前：英語/統一テーマ/自由論題セッション 10:00～12:05 (報告 25 分, 質疑 15 分)

	会場 B (11F 31100号室)
10:00～10:40	An Examination of the Strategic Limited Express Charge System by Applying Yield Management <b>Ryoji Otsuka</b> (Shohoku College) [Moderator : <b>Hideo Yamamoto</b> /Chuo University]
10:40～11:20	Creating Customer Value and Building Customer Capitalism <b>Takeshi Ito</b> (Value Co-Creation.) [Moderator: <b>Yoshiaki Tokunaga</b> /Asia University]
11:25～12:05	The Role of National and Organizational Culture in International SHRM <b>Takashi Sakikawa</b> (Niigata Univ.) [Moderator: <b>Yoshiaki Tokunaga</b> /Asia Univ.]
	会場 C (11F 31112号室)
10:00～10:40	日本企業のグループ経営と事業ガバナンス：アンケート調査を用いた実証分析 <b>青木英孝</b> (中央大学) [浅田孝幸/立命館大学]
10:45～11:25	新興国進出日系企業の状況と課題 [統一テーマ] <b>今村健太郎</b> ((株) ビジネス忠臣蔵) [司会: <b>桑名義晴</b> /桜美林大学]
11:25～12:05	電機製造業の遍歴新理論 <b>山本邦雄</b> (横河ソリューションサービス (株) /MCS 研究所) [司会: <b>吉田孟司</b> /青山学院大学]
	会場 D (11F 31102号室)
9:20～10:00	知的財産権の活用形態と競争優位 <b>犬塚正智</b> (創価大学) [司会: <b>井原久光</b> /東洋学園大学]
10:00～10:40	戦略経営におけるエンタープライズ・リスクマネジメントの統合アーキテクチャの考察 <b>南雲岳彦</b> (三菱UFJ フィナンシャル・グループ) [司会: <b>永吉実武</b> /早稲田大学]
10:45～11:25	コンプライアンス経営と効率的業務運営に関する考察 <b>室 勝弘</b> (リコージャパン (株)) [司会: <b>桑山美恵子</b> /一橋大学]
11:25～12:05	ハイテクマーケティングのシミュレーション <b>野間口隆郎</b> (和歌山大学) [司会: <b>北島啓嗣</b> /福井県立大学]

昼休み 12:05～13:00 (各人で会場付近のレストラン等をご利用下さい)

理事会 12:05～13:00 (13F 31401号室)

午後：自由論題セッション 13:00～13:40 (報告 25 分, 質疑 15 分)

	会場 B (11F 31100号室)
13:00～13:40	非製造業における国際化と人材マネジメント <b>松本敬子</b> (住友生命)、 <b>伊佐田文彦</b> (関西大学) [司会: <b>薄上二郎</b> /青山学院大学]
	会場 C (11F 31112号室)
13:00～13:40	女性の登用と株価パフォーマンスの関係についての実証研究 <b>小池裕子</b> (日本橋学館大学) [司会: <b>平松庸一</b> /新潟大学]

	会場 D (11F 31102号室)
13:00~13:40	電気通信大学における大学発ベンチャー企業の支援戦略 安部博文 (電気通信大学) [司会: 佐野享子/筑波大学]

午後: 統一論題シンポジウム2 (日本語) 13:50~16:30  
「Global Giants および Emerging Locals/Giants との競争をいかに勝ち抜くか」

	会場 A (3F 3300号室) [司会 河合忠彦/中央大学]
13:50~15:05	報告 1. 中国スマートフォン市場での標準化の攻防と日系電子部品メーカーの販売戦略への影響に関する一考察 近藤信一 (岩手県立大学)
	2. グローバル企業への変容のダイナミック・ケイパビリティ: 資生堂の事例分析から 木村 剛(筑波大学)
	3. 日本の企業文化特性を生かした中堅企業グローバル化の促進について 高橋 浩 (北陸先端科学技術大学院大学)
15:05~15:15	休憩
15:15~16:30	パネルディスカッション パネリスト ・永池克明 (久留米大学) ・安田洋史 (青山学院大学) ・河合忠彦 (中央大学)